

メガ・ドラッグストアに調剤薬局を併設した 最も身近なヘルスケアセンター

2026年3月期
第2四半期(中間期)
決算説明会



カワチ薬品

2025年11月5日

証券コード: 2664

※ 本資料に掲載しております業績予想は現時点における事業環境に基づくものであり、今後様々な要因によって予想と実際の業績が異なる可能性があります。
予めご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。



目 次

- 1. 第2四半期(中間期):連結業績**
 - (1) 決算概要
 - (2) 上期実績について(計画比)
- 2. 2026年3月期 見通し**

1. 第2四半期(中間期):連結業績

(1)決算概要 決算ハイライト



(単位:百万円、%)

連結実績	2025.3期(中間期)			2026.3期(中間期)		
		構成比	前年同期比		構成比	前年同期比
売上高	147,376	100.0	101.0	145,357	100.0	98.6
売上総利益	33,791	22.9	101.8	33,195	22.8	98.2
営業利益	4,107	2.8	93.5	3,209	2.2	78.1
経常利益	4,543	3.1	92.4	3,806	2.6	83.8
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,715	1.8	89.1	2,457	1.7	90.5
EPS(円)	121.6			110.0		
BPS(円)	5,022.5			5,152.3		
DPS(円)	-			-		



出店及び退店の状況

【地方別出店及び退店】

(単位: 店)

2026.3期 中間期	第1四半期			第2四半期			累計			
	Dg.S	調剤 併設	退店	Dg.S	調剤 併設	退店	Dg.S	調剤 併設	退店	増減
出店数合計	4	0	0	1	3	0	5	3	0	5
東北地方	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
関東地方	3	0	0	1	3	0	4	3	0	4
甲信越・東海地方	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<ご参考> 2025.3期 中間期	第1四半期			第2四半期			累計			
	Dg.S	調剤 併設	退店	Dg.S	調剤 併設	退店	Dg.S	調剤 併設	退店	増減
出店数合計	2	2	1	4	2	1	6	4	2	4
東北地方	1	1	1	1	0	0	2	1	1	1
関東地方	1	1	0	3	2	1	4	3	1	3
甲信越・東海地方	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【店舗数合計】

店舗数	2025.3期(中間期末)		2026.3期(中間期末)	
		前年同期比		前年同期比
店舗数合計	379	11	385	6
ドラッグストア	379	11	385	6
内、調剤薬局併設	155	9	159	4



地域別売上高 と 従業員数の状況

【地域別売上高】

(単位:百万円、%、店)

連結	2025.3期(中間期)			2026.3期(中間期)		
		構成比	前年同期比		構成比	前年同期比
売上高合計	146,903	100.0	101.0	144,883	100.0	98.6
(店舗数)	379		11	385		6
東北地方	46,913	31.9	102.4	46,064	31.8	98.2
(店舗数)	124		4	124		0
関東地方	90,581	61.7	100.5	89,596	61.8	98.9
(店舗数)	230		6	236		6
甲信越・東海地方	9,408	6.4	99.1	9,222	6.4	98.0
(店舗数)	25		1	25		0

(注)不動産賃貸収入は含まれておりません。

【従業員数の状況】

(単位:人)

連結	2025.3期(中間期)	2026.3期(中間期)
従業員数	7,032	7,090
社員	2,796	2,793
パート、アルバイト等	4,236	4,297

(注)パート、アルバイト等は1人1日8時間換算、年間平均雇用人員で算出。



連結部門別売上高

(単位: 百万円、%)

連結	2025.3期(中間期)			2026.3期(中間期)		
		構成比	前年同期比		構成比	前年同期比
売上高合計	146,903	100.0	101.0	144,883	100.0	98.6
医薬品	25,861	17.6	98.9	25,665	17.7	99.2
化粧品	11,721	8.0	102.0	11,686	8.1	99.7
雑貨	40,761	27.7	102.3	39,631	27.3	97.2
食品	68,558	46.7	100.9	67,900	46.9	99.0

(注) 不動産賃貸収入は含まれておりません。



連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

連結	2025.3期(中間期)			2026.3期(中間期)		
		構成比	前年同期比		構成比	前年同期比
売上高	147,376	100.0	101.0	145,357	100.0	98.6
売上原価	113,585	77.1	100.7	112,162	77.2	98.7
売上総利益	33,791	22.9	101.8	33,195	22.8	98.2
販売費及び一般管理費	29,683	20.1	103.1	29,985	20.6	101.0
人件費	15,487	10.5	102.1	15,898	10.9	102.7
広告宣伝費	1,390	0.9	89.0	1,437	1.0	103.4
その他	12,806	8.7	106.1	12,649	8.7	98.8
水道光熱費	1,801	1.2	119.4	1,797	1.2	99.8
営業利益	4,107	2.8	93.5	3,209	2.2	78.1
営業外収益	652	0.4	90.8	795	0.5	121.8
営業外費用	216	0.1	111.8	198	0.1	91.7
支払利息	15	0.0	85.8	36	0.0	232.4
経常利益	4,543	3.1	92.4	3,806	2.6	83.8
特別利益	5	0.0	8.1	—	—	—
特別損失	414	0.3	94.8	55	0.0	13.5
税金費用	1,418	1.0	94.4	1,292	0.9	91.1
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,715	1.8	89.1	2,457	1.7	90.5



連結貸借対照表

【主な増減項目】

(単位: 百万円)

	2025.3期 (中間期)	2025.3期	2026.3期 (中間期)	期末比 増減額
資産合計	200,863	199,601	203,922	4,320
流動資産	91,056	90,472	95,349	4,876
現金及び預金	37,182	36,674	41,488	4,814
売掛金	14,841	14,726	16,690	1,963
商品	34,401	34,175	33,044	△ 1,131
固定資産	109,807	109,128	108,572	△ 556
建物及び建築物	39,935	38,771	38,979	207
土地	49,170	49,551	49,568	16
差入敷金保証金	7,385	7,381	7,130	△ 251
負債合計	88,637	85,190	88,797	3,606
流動負債	66,196	60,858	64,443	3,584
買掛金	45,948	41,271	44,407	3,136
1年内返済予定長期借入金	5,814	5,847	5,805	△ 41
未払金	4,263	4,339	4,152	△ 187
固定負債	22,440	24,332	24,354	22
長期借入金	9,055	10,752	10,551	△ 200
純資産合計	112,225	114,410	115,124	713



連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	2025.3期 (中間期)	2026.3期 (中間期)
I 営業活動によるキャッシュフロー	7,392	9,337
税金等調整前中間純利益	4,134	3,750
減価償却費	2,169	2,145
減損損失	70	—
店舗閉鎖損失	256	21
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 139	19
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	187	179
契約負債の増減額(△は減少)	107	190
売上債権の増減額(△は増加)	△ 4,385	△ 1,963
棚卸資産の増減額(△は増加)	293	1,130
仕入債務の増減額(△は減少)	3,937	3,136
法人税等の支払額	△ 1,142	△ 828
II 投資活動によるキャッシュフロー	△ 2,189	△ 2,496
III 財務活動によるキャッシュフロー	△ 3,644	△ 2,027
借入金の純増減額(△は減少)	△ 1,859	△ 242
配当金の支払額	△ 1,784	△ 1,784
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,558	4,814
VI 現金及び現金同等物期首残高	35,623	36,674
VII 現金及び現金同等物期末残高	37,182	41,488



(2) 上期実績について:計画比①

【損益の状況】

(単位:百万円、%)

連結 中間期	計画			実績			計画比	
		構成比	前年 同期比		構成比	前年 同期比	増減	計画比
売上高	149,100	100.0	101.2	145,357	100.0	98.6	－	97.5
売上総利益	35,000	23.5	103.6	33,195	22.8	98.2	△ 0.7	94.8
販管費	30,500	20.5	102.7	29,985	20.6	101.0	0.1	98.3
営業利益	4,500	3.0	109.6	3,209	2.2	78.1	△ 0.8	71.3
経常利益	4,900	3.3	107.8	3,806	2.6	83.8	△ 0.7	77.7
親会社株主に帰属する 中間純利益	3,200	2.1	117.8	2,457	1.7	90.5	△ 0.4	76.8



上期実績について:計画比②

1. 出退店について

【()は退店】

連結		上期計画	上期実績	計画差異
	出(退)店数	5 (-)	5 (-)	0 (-)
	調剤併設数	3 (-)	3 (-)	0 (-)

※ 出店内訳：メガタイプ2店舗、サテライトタイプ3店舗

2. 既存店売上高について

① 上期の実績

(単位: %)

連結	上期計画	上期実績	計画差異
既存店売上高	0.7	-1.6	-2.3

② 上期の状況について

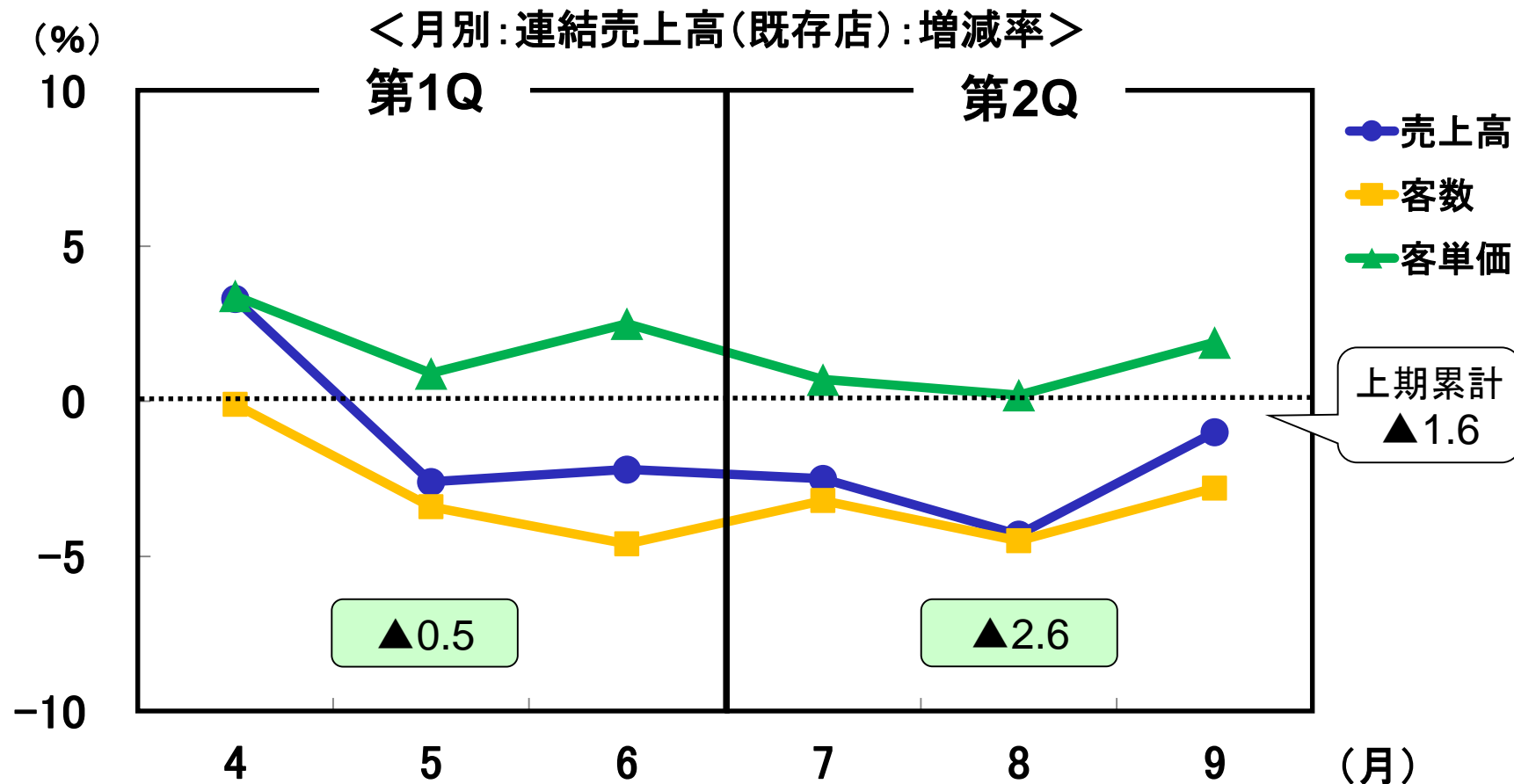
➤ 値上げ基調続く

⇒ 値上げ前: 駆け込み需要増、値上げ後: 商品の買い控え続く

⇒ 低単価商品へシフト顕在化も、高機能高単価商品の需要は底堅く保持



上期:売上高の状況



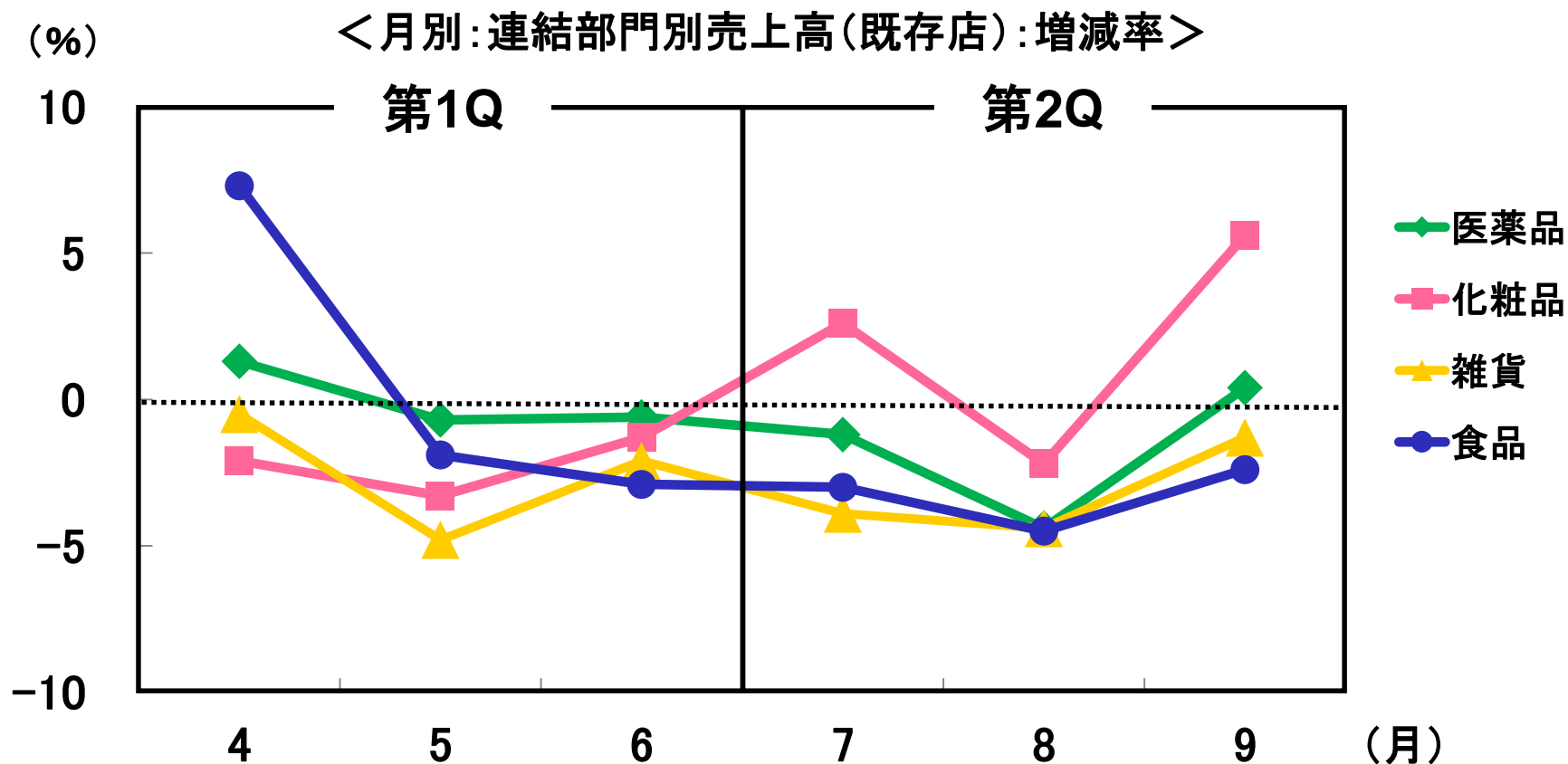
上期:売上高の状況:

競合各社の出店増、SM等の販促回数増により客数低迷

- ・ 第1Q: 4月度は値上げ前駆け込み需要増も、次月反動減、季節品低迷
- ・ 第2Q: 熱中症アラート発令による外出自粛や野外活動自粛等の影響も



上期：部門別売上高の状況



上期：部門別動向

- ★ 医薬品：調剤、健康食品等は堅調も、季節品低迷、マスク需要減等響き減収
- ★ 化粧品：1Q UV等の季節商品低迷、2Q カウンセリング化粧品堅調も、減収
- ★ 雑貨：大容量品等による単価増一巡、季節品低迷、販売個数減により減収
- ★ 食品：値上げ前駆け込み需要増も、外出自粛等もあり販売数量減少続き減収



2. 2026年3月期 見通し

➤ 消費環境

- ・ 商品の値上げ続き、生活費負担増続く
先行き不透明感増、将来不安一層高まる
- ⇒ 節約・選択的消費続く

➤ 小売環境

- ・ 物価高による消費低迷への懸念
 - ・ コスト高、人手不足等への対策急務
- ⇒ DX推進、システム化、機械化、自動化加速

➤ 業界環境

- ・ M & A、合従連衡、異業種間連携進む
 - ・ 出店増、選択的消費への対応
- ⇒ 差別化策を一層強化へ



下期計画と方針(1)

1. 出退店計画

【()は退店】

連結		上期(実績)	下期(計画)	通期(計画)
	店舗	5(-)	1(-)	6(-)
	調剤	3(-)	1(-)	4(-)

2. 既存店計画

(単位: %)

連結 既存店売上高 <計画>	上期(実績)	下期(修正計画)	通期(修正計画)
	▲1.6	0.4	▲0.6

3. 営業方針

- ① 既存店強化策推進 ⇒ 全面及び部分改装を実施
- ② 需要喚起策 ⇒ 65周年キャンペーン、各種キャンペーン増
- ③ 販促施策の見直しと実効力強化 ⇒ アプリ会員増へ
- ④ 値上げ対応に注力



下期部門別方針

☆ 医薬品部門:

健康維持・増進、美容関連、予防関連商品に注力
調剤併設増、部分改装実施により、底上げ図る

☆ 化粧品部門:

季節商品の影響あるも、底堅く推移、新規商品導入にも注力
高機能商品、定価商品増により増収増益へ

☆ 雑貨部門:

日用消耗品、H&BC関連は、大容量化や高機能商品種類増
値上げ対応に注力、センター活用に注力し、増収増益目指す

☆ 食品部門:

値上げ対応に注力。嗜好品や節約商品の選別続く
健康志向商品との2極化ニーズ対応に注力し、増収増益へ



下期計画と方針(2)

4. 生産性向上に向けての取組

店舗作業負荷軽減と作業時間の削減

① POSシステム刷新

前期:レジソフト入替完了⇒操作簡素化による負荷軽減

今期:レジ機器入替 ➤ 機動的な販促実施へ

② システム化による負荷軽減及び管理体制強化

➤ 自動化による店舗作業の簡素化、負荷軽減を図り
センターコントロール可能な体制とすることで管理
体制強化を図る

⇒ 自動発注カテゴリ順次拡大

⇒ 温度管理、日付管理システム導入



業績予想①

【2026.3期予想】

(単位:百万円、%)

連結	2025.3期 (実績)			2026.3期 (修正計画)		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高	287,816	100.0	100.6	287,000	100.0	99.7
売上総利益	66,717	23.2	101.4	66,600	23.2	99.8
営業利益	7,461	2.6	98.2	6,000	2.1	80.4
経常利益	8,340	2.9	96.9	7,000	2.4	83.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,884	1.7	103.6	3,700	1.3	75.7
EPS(円)	218.7			165.7		
DPS(円)	80.0			100.0		

【設備投資と減価償却】

(単位:百万円)

	2025.3期(実績)	2026.3期(修正計画)
設備投資に係る支出	4,491	5,000
減価償却費	4,494	4,600



業績予想②

【出店・退店計画及び店舗数】

(単位: 店)

連結	2026.3期(計画)				
	出店(退店)			増減	店舗数 合計
	上期(実績)	下期	通期		
ドラッグストア	5(-)	1(-)	6(-)	6	386
内、調剤薬局併設	3(-)	1(-)	4(-)	4	160

【部門別売上高計画】

(単位: 百万円、%)

連結	2025.3期 (実績)			2026.3期 (修正計画)		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高合計	286,881	100.0	100.7	286,100	100.0	99.7
医薬品	52,189	18.2	99.9	51,900	18.1	99.4
化粧品	23,204	8.1	102.8	23,300	8.2	100.4
雑貨	79,368	27.7	100.8	78,200	27.3	98.5
食品	132,119	46.0	100.5	132,700	46.4	100.4

(注)不動産賃貸収入は含まれておりません。



業績予想③

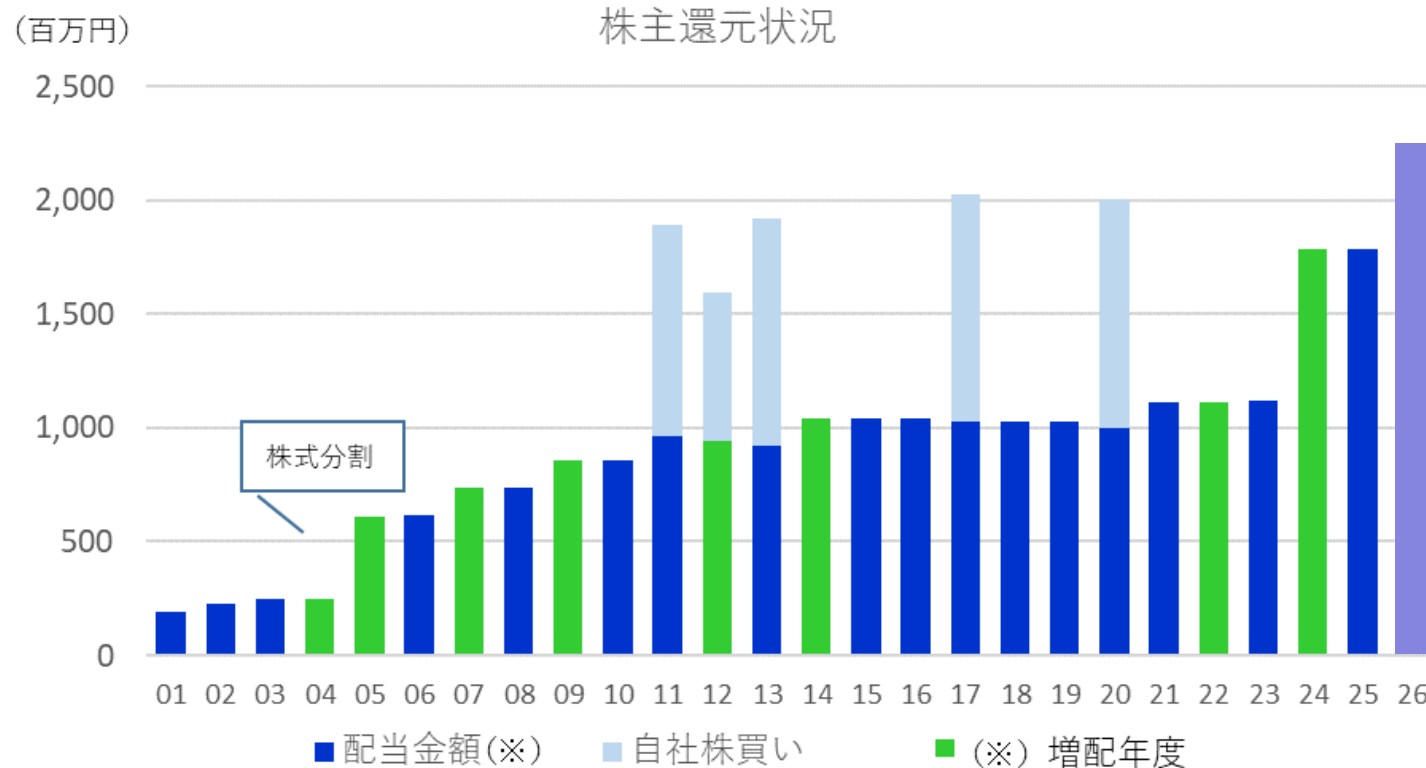
【損益の状況】

(単位: 百万円、%)

連結	2025.3期(実績)			2026.3期(修正計画)		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高	287,816	100.0	100.6	287,000	100.0	99.7
売上原価	221,098	76.8	100.4	220,400	76.8	99.7
売上総利益	66,717	23.2	101.4	66,600	23.2	99.8
販売費及び一般管理費	59,256	20.6	101.8	60,600	21.1	102.3
人件費	30,882	10.7	101.7	32,130	11.2	104.0
広告宣伝費	2,856	1.0	95.0	2,950	1.0	103.3
その他	25,517	8.9	102.7	25,520	8.9	100.0
水道光熱費	3,617	1.3	116.2	3,585	1.2	99.1
営業利益	7,461	2.6	98.2	6,000	2.1	80.4
営業外収益	1,366	0.5	93.5	1,600	0.5	117.1
営業外費用	487	0.2	107.7	600	0.2	123.1
支払利息	36	0.0	103.1	75	0.0	205.9
経常利益	8,340	2.9	96.9	7,000	2.4	83.9
特別利益	6	0.0	4.8	-	-	-
特別損失	1,519	0.5	94.9	1,000	0.3	65.8
法人税、住民税及び事業税	2,023	0.7	83.0	2,400	0.8	118.6
法人税等調整額	△ 80	△ 0.0	-	△ 100	△ 0.0	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,884	1.7	103.6	3,700	1.3	75.7



株主還元策について



配当方針

- ・ 必要な内部留保を図りながら、累進配当を実施
- ・ 自社株買い⇒借入を行わない範囲で実施を検討

⇒ 今期は、創業65周年を迎えたことから、普通配当80円に記念配当20円を加え、1株当たり100円を予定

健康で快適な生活の実現に向けて

